

「中期経営計画」1年目の成果、各事業のビジネスモデル等をご紹介します

KONOIKE グループ「統合報告書 2023」が完成

2023年10月6日（金）Web サイト内で公開

鴻池運輸株式会社（本社：大阪市中央区、代表取締役会長兼社長執行役員 鴻池 忠彦、以下 鴻池運輸）は、KONOIKE グループの財務・非財務資本の強みや中長期的な経営戦略等をまとめた統合報告書を制作、KONOIKE グループ Web サイト（IR ライブラリー <https://www.konoike.net/ir/>）上で公開しました。なお、英語版は11月公開予定です。

今回の統合報告書では、中期経営計画（2023年3月期～2025年3月期）1年目の成果を基本に、鴻池運輸をよりご理解いただけるよう新たに各事業のビジネスモデルを分かりやすくご紹介するとともに、非財務指標である「環境」「人」「技術」の取り組みの進捗を中心に掲載しています。

KONOIKE グループは、これからもグループ共通の企業理念にある「『人』と『絆』」を大切に、ステークホルダーの皆さまとのコミュニケーションを強化しながら、企業価値向上に取り組んでまいります。

■ 「KONOIKE GROUP Integrated Report 2023」のポイント

・ビジネスモデル

鴻池運輸は、社名から運輸業のイメージが先行しがちですが、事業セグメントの一つである複合ソリューション事業では、さまざまな業界において、物流サービスに加えて請負サービスを提供しています。また、業界ごとに提供するサービスの内容が異なることから、価値創造パートにおける基本的なビジネスモデルの説明に加えて、各事業固有のビジネスモデルを整理しました。

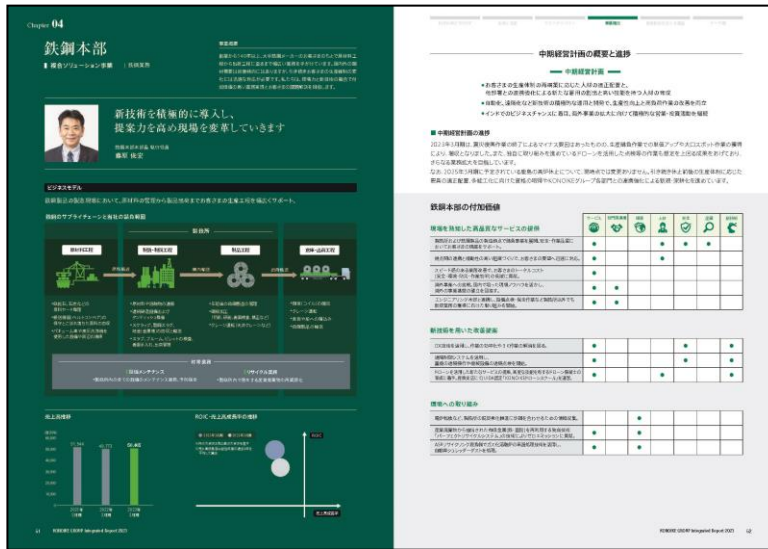
・サステナビリティ：「環境」「人」「技術」

2030年ビジョン、中期経営計画では、非財務目標として「環境」「人」「技術」の3項目を掲げて取り組みを進めています。2023年3月期は目標の実現に向けた土台作りとして、「環境」ではCO2削減計画を着実に実行に移すとともに、新たにScope3の算出を実施しました。また、「人」では健康経営やエンゲージメントサーベイの取り組み、「技術」では新技術・DXの導入や技術資本の強化に向けた「技術資本ライブラリ」の構築や、安全・品質に関わる取り組みなどの実績を紹介しています。

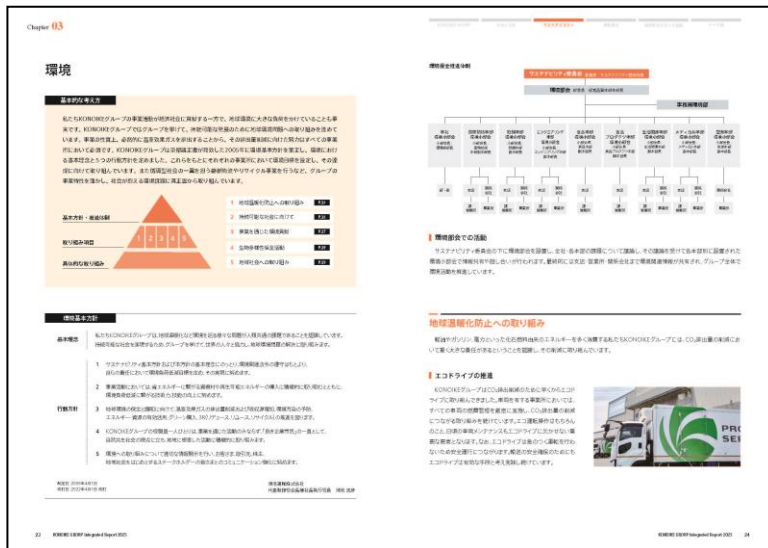
（報道関係者様お問い合わせ先） 広報室 古屋、じくはら竺原 tel:03-3575-5753

【ご参考】

■ 内容例：事業本部 紹介ページ



■ 内容例：サステナビリティ「環境」 紹介ページ



■ 鴻池運輸株式会社の概要は、弊社 Web サイトをご覧ください。(https://www.konoike.net/)

KONOIKE グループは、物流の枠を超え、製造、医療、空港業務などを通じ、社会課題の解決と革新に挑戦し続ける、プロフェッショナルサービス集団です。

商号	鴻池運輸株式会社 ※東証プライム市場	代表者	代表取締役会長兼社長執行役員 鴻池 忠彦
大阪本社	大阪市中央区伏見町 4-3-9	東京本社	東京都中央区銀座6-10-1
創業	1880 (明治 13) 年 5 月	会社設立	1945 (昭和20) 年5月30日
資本金	1,723百万円	従業員数	約24,000名 (連結) ※臨時雇用者数を含む
売上高	311,840百万円 (連結)	営業利益	13,243百万円 (連結)
事業内容	請負サービス(製造業界向け、サービス業界向け)、物流サービス(国内物流、国際物流)		

※資本金、従業員数、売上高、営業利益：2023年3月31日現在。

●本ニュースリリースに記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。